千葉市未来の科学者育成プログラムジュニア
糞から知ろう！動物の消化

日時　令和５年　７月１８日（火）９：４５～１４：４５
会場　千葉市動物公園　動物科学館１階レクチャールーム
講師　千葉市動物公園　松本　和人先生
受講対象学年　小学校５年生および６年生　　**参加した受講生**　１０名

消化の仕組みの解説

最初に松本先生から、動物の消化の仕組みや消化器官のつくりを教わりました。

動物の糞の観察

動物公園が研究用に処理し、保管している動物の糞を観察しました。

フクロウのペリットの解剖

ペリット（鳥が食べたもののうち、消化されずに口から吐き出されたもの）をピンセットで解剖しました。

飼料庫の見学

最後に動物園の飼料庫など、バックヤードの見学を行いました。

◆参加した児童の感想

- 動物の排泄物を見て体の調子がわかることを知りました。草食動物は、胃が１つの動物と、胃が４つの動物に別れていると知って、びっくりしました。動物のペリットの解体もおもしろかったです。
- ペリットの中身を分解したり、実際の糞を見られたりして楽しかったです。夏休みの自由研究の参考にしようと思います。
- 今まで知らなかった動物の胃や消化、動物の糞のことなどについて、詳しく知れてよかったです。いろいろな動物のえさなどを見せてくれてありがとうございました。今日１日、楽しかったです。
- 糞と聞いて、最初は気持ち悪いなと思っていたけど、糞を観察することで動物についていろいろわかりました。ペリットの解剖も、どんなものを食べたのかわかったのでとても楽しかったです。
- 糞やペリットからいろいろな食べ物とか生態がわかることを知りました。エサをためておく、飼料庫なども見学できて楽しかったです。

◆参加した保護者の感想

- 講師の方のお話がとても興味深かったです。「口から出たものなんて…」と最初は尻ごみしていた子どもも、先生が興味をそそるよう誘ってくださり最後には夢中になっていました。飼料室などバックヤードも見られて勉強になりました。ありがとうございました。これからも動物園に来たいと思います。
- 合間、合間に質問の時間をとっていただけたので、質問がしやすかったです。ペレットの実物での観察が普段は決してできないので、とても貴重な体験になったと思います。
- 糞から多くの事が学べて、奥深い講義でした。動物の消化のしくみについても、知らない事が多く、大人が聞いても楽しかったです。本日は、ありがとうございました。
- 座学だけでなく、解剖や動物園のバックヤードの見学もあり、親子で楽しむことができました。飼育員さんのお仕事は楽しいだけじゃなく、夏は暑く、冬は寒かったりと大変な部分も娘に伝わったと思います。